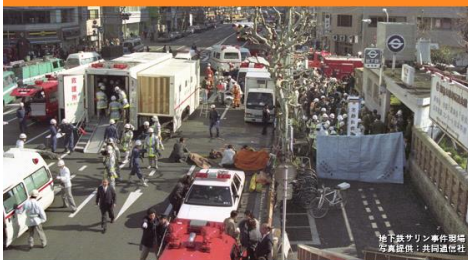


「オウム真理教」とは？



■ 殺人を肯定する教団により、かつて凶悪事件を実行

- 国家権力を打倒するべく武装化
- 地下鉄サリン事件(1995年)等、数々の凶悪事件を実行

■ 「Aleph」^{アレフ}、「ひかりの輪」と名を変え、今も活動中

- Alephは、団体名を隠して、ヨガ教室等を名目に接近
- ひかりの輪は、主催行事への参加を一般にも呼びかけ

事件を風化させない

オウム真理教を知っていますか？

オウム真理教（以下「教団」という。）は、麻原彰晃こと松本智津夫が教祖として設立した宗教団体です。

過去に教団は国家権力を打倒するべく武装化し、サリンを用いた無差別大量殺人事件等を引き起こしました。

教団が解散となった後も「Aleph（アレフ）」や「ひかりの輪」などと名前を変え、活動を続けています。

- 主流派は、教団名を秘匿し、街頭や書店において声掛けを行っているほか、SNSを利用し宗教色を感じさせないヨガ教室等の各種イベントを開催するなど、青年層を中心に接触を図り、新規信者を獲得しています。
- 上祐派は、各拠点施設で開催している上祐代表の説法会や「集中セミナー」、各地の神社仏閣や自然を訪ねる「聖地修行」等の行事への参加を呼び掛けるとともに、様々なメディアを通じて同派の活動を積極的に発信するなどして、信者の獲得を図っています。

主流派「Aleph（アレフ）」による勧誘活動の事例

- 導入
 - ・ 教団による一連の事件を知らない青年層が主な対象
 - ・ 街頭や書店での声掛け、SNSや友人等を通じ、宗教やヨガ等に興味を持つ者に接近、喫茶店等で接触
- 人間関係の構築
 - ・ 教団名を秘したまま、十数回にわたり宗教やヨガ等を講義
 - ・ 被勧誘者の関心や悩みを聞き出し、相談を受けながら、人間関係を構築
- 入信
 - ・ 教団による一連の事件は国家ぐるみの陰謀と説明
 - ・ 松本の偉大性等を講義
 - ・ 教団に対する抵抗感がないことを確認した上で教団名を告知し、入信させる



警察では、引き続き、関係機関と連携して教団の実態解明に努めるとともに、組織的違法行為に対する厳正な取締りを推進しています。